

平成30年度 福岡県中学校 空 手 道 大 会 要 項

主 催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会
 北九州市教育委員会 福岡県空手道連盟
 主 管 北九州市中学校体育連盟
 後 援 (公財)福岡県体育協会 (公財)北九州市体育協会 西日本新聞社

1. 大会名 第14回福岡県中学校空手道大会
2. 期 日 平成30年6月24日(日)

選手・役員・審判員集合	8:00
審判会議	8:10
監督会議	8:30
開 会 式	8:50
競技開始	開会式終了後
3. 会 場 北九州市立総合体育館
〒805-0011 北九州市八幡東区八王寺町4-1 ☎ 093-652-4001
4. 参加制限 オープン参加とする。但し、参加人数について、個人戦は各中学校で各種目ごとに3名まで。団体戦については、組手・形ともに各中学校1チームとする。(団体組手参加選手の学年制限はないが3学年中心の編成が望ましい。個人組手も同様とする。)
本大会は、1・2年生の中学校総合体育大会の二重登録を禁止とする。(空手道大会に参加した者は他競技には出場できない。) なお、3年生については、参加を認める。
5. 競技種目
 - (1) 組手個人戦
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]
 - (2) 形個人戦
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]
 - (3) 組手団体戦
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]
 - (4) 形団体戦
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]
6. 競技方法
 - (1) 組手の部
 - ①トーナメント方式にて行う。
 - ②試合時間は、フルタイム1分30秒の6ポイント先取とする。(ただし、大会運営上の都合で試合時間、ポイントの変更もありうる)
 - ③団体戦は3人制とする。団体組手においては2名でも参加を認める。(その場合は大将を棄権とする。)
 - ④個人戦において、競技終了時点で無得点又は同点の場合、判定により勝敗を決する。
 - ⑤倒してからの蹴り技の攻撃は禁止とする
 - ⑥組手試合においては3位決定戦は行わない。
 - (2) 形の部
 - ①赤青のフラッグ方式とする。
 - ②ベスト8が決するまでは、(公財)全空連第一指定形(サファ・セイパイ・ジワシ・カクワダイ・バツダイ・セイエンチン・セイヤン・チト)又は、鉄騎(てつき・ナイハンチ)・三戦・撃砕Ⅰ・撃砕Ⅱ・平安(へいあん・ピンアン)初段～五段より選んで演武する事(自己申告制)。準々決勝以降は自由形とし、準々決勝までに演武した形を繰り返してはならないものとする。(予選でひとつの形、準々決勝以降でひとつの形が必要となる。)
 - ③団体戦は3人制とする。(2名での申し込みは不可。)
7. 競技規則
 - (1) (公財)全日本空手道連盟 組手競技規定、形競技規定(新ルール)及び、平成30年度全国中学空手道連盟・九州中学空手道連盟・福岡県空手道連盟及び本大会の申し合わせ事項による。
 - (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、部活動指導員・教育職員以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。(九州中学校大会では同一人物が複数校のコーチにはなれない)
 - (3) 審判員は、空手道専門委員会および福岡県空手道連盟が推薦する者とする。
 - (4) 申し込み提出後の選手の変更は認めない。
8. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。
*平成30年度より、1・2年生の二重登録は禁止とする。
9. 参加料 参加選手一人につき1,000円とする。(当日、受付時に徴収する)

10. 申込期日 平成30年 5月25日(金)までに必着のこと。
書留での郵送をお願いします。(確認の電話による混雑を防ぐため)
FAXでの申し込みは不可。(大会申し込み時の混乱を防ぐため)

11. 申込先 (問い合わせ先)

【北九州市・筑前地区の申し込み先】
〒801-0825 北九州市門司区黒川西1-9-1 北九州市立東郷中学校内
梅田 誠吾 宛 [Tel 093-341-8811] (北九州市 空手道専門部)

【福岡市の申し込み先】
〒813-0033 福岡市東区多々良1-51-1 多々良中央中学校内
藤家 美智代 宛 [Tel 092-691-3911] (福岡市 空手道専門部)

【筑後地区の申し込み先】
筑後地区中体連事務局まで
*集約後、空手道専門部までデータで送付下さい。

【京築・筑豊地区の申し込み先】
〒824-0022 行橋市大字稲童3104 行橋市立仲津中学校内
右田 忠成 宛 [Tel 092-845-5415] (京築 空手道専門部)

12. 組合せ 出場チーム、選手申し込み後、空手道専門委員会で決定する。

13. 審判会議 平成30年6月24日(日)8時10分より大会会場にて行う。

14. 監督会議 平成30年6月24日(日)8時30分より大会会場にて行う。
監督は当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。外部コーチの会議への参加は認めない。
(監督・コーチはIDカードを携帯しなければ試合場への入場はできない)

15. 参加上の注意 (公財)全日本空手道連盟：空手道競技規定を熟知しうえ参加すること
組手試合は(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を着用すること。
組手試合は、ニューメンホー・正拳サポーター(赤・青とする)ボディープロテクター
シンガード・インステップガード・ファールカップ(男子のみ)を準備し、着用すること。
※団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。
※メンホーは、ニューメンホー(V・VI・VII)とする。

16. 注意事項 反則・無防備注意は厳しくとるが、2度の反則勝ちの場合は次の試合は出場できない。

17. その他 (1) 本大会の団体戦の組手・形の上位2校、個人戦においては、組手・形ともに上位4名は九州中学校大会への参加義務を負う。
(2) 本大会は、全国中学生大会の選考を兼ねている。(空手道連盟主催大会)
(3) プラカードについては、大会本部で各地区毎のプラカードを準備する。
(4) 参加選手は空手衣の左胸に中学校名を、背中に学校名・姓を着用すること。
背中のゼッケンは
1) 布地は白色とし、サイズはB5用紙程度の大きさとする。
2) 学校名：上側1/3 名字(姓)：下側2/3
3) 色は男女とも黒とするが、スクールカラーも認める。

学 校 名 } 1/3程度 ○ ○	* B5用紙程度 * ○○中とは、記入しない * 胸のゼッケンは中学校名のみとし、道場名や流派・会派名を覆うようにする。
名 字(姓) } 2/3程度	

(5) 競技者の服装について (例)

・空手着の上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短かくてはならない。上着の袖はまくってはならない。上着の長さは腰を覆う程度とする。
・ズボンの長さは下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。裾をまくり上げてはならない。ヘアクリップ、金属のヘアピンは禁止とする。目立たないゴムバンド又はポニーテールは認められる。(全日本空手道連盟：空手道競技規定より)
*違反があった場合は、1分以内にあらためる。あらためられない場合は反則負けとなる。